

ブックガイド

小学生にすすめる50冊

4・5・6年生用



鹿児島市立図書館





このブックガイドは、小学4年生から6年生までに、
いろいろな^{しゅるい}種類の本をたくさん読んでほしい、という
思いで、^か ^こ鹿児島市内の小学校の先生方と^か ^こ鹿児島市立図
書館 ^{しょく} ^{えら}職員が選んだ本をしょうかいしています。

読んだ本について^{だち}友達や先生、おうちの人などと感じ
想を交流して、読書の^わ輪を広げていきましょう。



小学生にすすめる 50 冊　－ 4・5・6 年生用－

分類	番号	書 名	ページ
物語語	1	いいたいことがあります！	4
	2	いいね！	5
	3	ウエズレーの国	6
	4	きいちゃん	7
	5	コロボックル物語6　コロボックルむかしむかし	8
	6	字のないはがき	9
	7	「十年屋」シリーズ	10
	8	小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売らされました。	11
	9	チョコレート戦争	12
	10	手ぶくろを買いに	13
	11	長くつ下のピッピ	14
	12	二番目の悪者	15
	13	二分間の冒険	16
	14	ぬすまれた月	17
	15	走れ！マスワラ	18
	16	「バッテリー」シリーズ	19
	17	1つぶの　おこめ　さんすうのむかしばなし	20
	18	ヒロシマ　消えたかぞく	21
	19	不思議を売る男	22
	20	ぼくたちのリアル	23
	21	ぼくはこうして生き残った！5　火山の大噴火	24
	22	ほんとうのことを　いってもいいの？	25
	23	もしも日本人がみんな米つぶだったら	26
	24	山のいのち	27
	25	「四年一組ミラクル教室」シリーズ	28
	26	ライジング父サン	29
	27	わたしのせいじゃない　せきにんについて	30

分類	番号	書 名	ページ
民 話 ・ 古 典	28	絵といっしょに読む国語の絵本1 俳句のえほん	31
	29	狂言えほん1 ぶす	32
	30	ねこのさら	33
	31	まのいいりようし	34
	32	まんがで読む 竹取物語・宇治拾遺物語	35
伝 記	33	世界に感動をあたえた日本人 上 スポーツ 国際理解・平和編	36
	34	椋鳩十 生きるすばらしさを動物物語に	37
	35	雪の写真家 ベントレー	38
郷 土	36	奄美の生きもの調査 奄美の空にコウモリとんだ	39
	37	昔話再話集 いもゴロリットン	40
	38	鹿児島もの知りクイズ350問	41
	39	ほたる	42
	40	みんなの西郷さん	43
	41	もうひとつの屋久島から 世界遺産の森が伝えたいこと	44
知 識 ・ 科 学 他	42	「おしごとのおはなし」シリーズ	45
	43	心にのこるオリンピック・パラリンピックの読みもの 別巻 リオから東京へ、つながる夢	46
	44	こども六法	47
	45	だけど、くじけない 子どもたちからの元気便	48
	46	直感こども美術館 見てごらん! 名画だよ	49
	47	中を そうそうしてみよ	50
	48	プラスチック惑星・地球	51
	49	メシが食える大人になる! よのなかルールブック	52
	50	ロウソクの科学 世界一の先生が教える超おもしろい理科	53
読書通帳 ～読んだ本の記録～			54

いいたいことがあります！

ちよ しゃ
著 者

魚住 直子（作）
西村 ツチカ（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

偕成社



主人公の陽菜子^{ひなこ}は、中学受験^{けん}をひかえた小学6年生。お母さんから勉強も家の手伝い^{つだ}もするように言われているが、お兄ちゃん^{いそが}は忙しいから、家の手伝い^{つだ}はしなくていいらしい。

納得^{なっとく}できないもやもやした気持ち^{かか}を抱えて過^すoshiteいたある日、ふしぎな女の子と出会い、手帳^{ちよう}を見つけたる…。

「僕^{ぼく}だって、私^{わたし}だって いろいろ言いたいことがある！」そんな気持ち^{かか}を抱えているみなさんは共感^{きやう}できる一冊^{さつ}だと思います。

ぜひ、読んでみてください。

いいね！

ちよ しゃ
著 者

筒井 ともみ（作）
ヨシタケ シンスケ（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

あすなろ書房



みなさんは「いやだな」、「苦手だな」ということはありますか？きっとだれもが一つや二つ、そんなふうにもうこともあるのではないのでしょうか。

でも、ちょっとだけ見方や考え方^かを変えてみると、今まで「いやだな」、「苦手だな」と思っていたことが、「いいね！」と思えるようになるはずです。

たとえば、^{たと}「好き^すでもない人にあいさつするのは苦手だな」と思っている子。あることがきっかけで「あいさつするって、いいね！」と思えるように…。

さあ、みなさんも「いいね！」を^{さが}探してみましよう！

ウエズレーの国

ちよ しゃ
著 者

ポール・フライシュマン（作）
ケビン・ホークス（絵）
千葉 茂樹（訳）

しゅっぱんしゃ
出版社

あすなろ書房



親からも周りからも「^{まわ}ういている」と言われるウエズレーが、夏休みの自由研究で「自分だけの文明」をつくり出す話です。

^{かれ}彼は作物を庭で育て、その実や根、葉のせんいまで活用して、衣・食・住にわたるあらゆるものをつくり上げていき、^{なか}仲間もできます。

これらは、ウエズレーの自由な想像力に、学校で学んだ知識が土台となってできたものです。勉強したことは役に立ちます

生きる力をつけるヒントが書かれた本です。

きいちゃん

ちよ しゃ
著 者

山元 加津子（文）
多田 順（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

アリス館



小さいときの高^{ねつ}熱^{いん}が原因で、手足が思うように動
かなくなってしまったきいちゃん。

家を遠くはなれて養^{ようご}護学校に通うきいちゃんは、
教室の中でいつもさびしそうでした。

ある日、おねえさんの結^{けっこん}婚式に出ることになった
と、にこにこしながら教えてくれたきいちゃん。

ところが、お母さんに「結^{けっこん}婚式に出ないでほしい」
と言われ…。

それぞれがそれぞれに相手を思う気持ちに、胸^{むね}が
^{あつ}熱くなるお話です。

コロボックル物語6 コロボックルむかしむかし

ちよ しゃ
著 者

佐藤 さとる（作）
村上 勉（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

講談社



コロボックルの昔話の短編^{ぺん}集です。

「コロボックル（日本伝説^{でんせつ}の小人）」の世界にも、人間世界と同じように、語り継^つがれている昔話やおとぎ話がたくさんありました。

もも ろう すんぼうし
桃太郎や一寸法師、そして神話など。

コロボックル目線で書かれているため、みなさんが知っているストーリーと少し違うところがおもしろい作品です。

コロボックルについて、もっと知りたくなったら、コロボックル物語の1～5巻も読んでみてください。

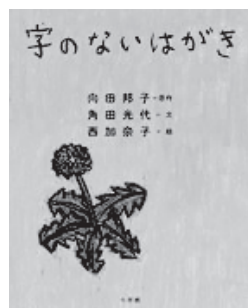
字のないはがき

ちよ しゃ
著 者

向田 邦子（原作）
角田 光代（文）
西 加奈子（絵）

しゅつばんしゃ
出版社

小学館



戦争がどんどん激しくなり、小さい妹も遠いなかにそ開することになりました。

お父さんは、字の書けない妹に「元気な日は、はがきに○を書いてポストに入れなさい」とたくさんのはがきを持たせました。最初、はみ出すくらい大きな○が届いたはがきもすぐに小さな○となり、ついに×になりました。小さな妹はどうしたのでしょうか…。

鹿児島にゆかりのある作家 向田邦子さん家族の実話を、作家 角田光代さんと西加奈子さんが、子どもたちにも分かりやすく美しい絵本にしてくださいました。

「十年屋」シリーズ

ちよ しゃ
著 者

廣嶋 玲子（著）
佐竹 美保（絵）

しゅつぱんしゃ
出版社

静山社



自分の^{じゅ}寿命一年と引きかえに、品物とその思い出
を十年間^{あず}預かってくれる魔法^{まほう}使いのお店「十年屋^や」。

大切だけど手元に^お置いてはおけないもの、守りたい
もの、遠ざけたいもの…お客様の品物は様々。

期限^{げん}が切れた十年後のお話に心があたたかくなっ
たり、厳しい^{きび}魔法^{まほう}のおきてにドキっとしたり、不思議^{ふしぎ}
な物語の世界に引き込^こまれます。

二本足で歩くお手伝い^{つだ}のネコやご近所の作り直し
屋など、ユニークな登場人物も楽しいです。

小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売られました。

ちよ しゃ
著 者

原田 剛（文）
筒井 則行（イラスト）

しゅっぱんしゃ
出版社

ワイヤーオレンジ
（インプレス）



お母さんが突然、鬼のようになった。10歳のボクは、一人で知らない団地に行き、ナスビを売らないといけなくなった。あいさつをする、大きな声を出して人にたずねる、お礼を言う…ナスビを売って次第にお金をかせぐことの大変さとおもしろさが分かってきたボク。

数年後、お母さんがなぜ鬼のようになったかを知ったボク。

このお話は昭和 50 年代、本当にあったお話です。生きぬく力をもった「たくましい子」になってほしいという親の思いは、昔も今も変わりません。

チョコレート戦争

ちよ しゃ
著 者

大石 真（著）
北田 卓史（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

理論社



^{せんだう}金泉堂のケーキはおいしくて、子どもたちに大人気。

ある日、その^{せんだう}金泉堂のショーウィンドーが割^われてしまいました。たまたまそこにいあわせた明と光一が犯人にされてしまいます。明と光一は、その^{せんだう}金泉堂を困^{こま}らせてやろうと計画を立てます。石頭のおとなたちと子どもたちとの戦^{たたか}いが始まります。

子どもたちとおとなのやりとりが楽しめ、わくわくする内容^{よう}になっています。

手ぶくろを買いに

ちよ しゃ
著 者

新美 南吉（作）
黒井 健（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

偕成社



4年生の国語の教科書に出てくる「ごんぎつね」
の作者、^{にいみなんきち}新美南吉さんの作品です。

寒い冬、子ぎつねに毛糸の手ぶくろを買ってやろうと思った母ぎつねは、子ぎつねを一人で手ぶくろを買いに行かせます。人間に気付かれないように、子ぎつねの片手^{かた}を人間の子どもの手^かに変え、お店に行ったら^{かなら}必ず人間の手の方^さを差し出して、「この手にちょうどいい手ぶくろちょうだい」と言うように言い聞かせますが…。

母ぎつねや子ぎつね、^{ぼうし}帽子屋さんのそれぞれの気持ちを考えながら読んでみましょう。

長くつ下のピッピ

ちよ しゃ
著 者

アストリッド・リンドグリーン (作)
イングリッド・ヴァン・ニイマン (絵)
菱木 晃子 (訳)

しゅっぱんしゃ
出版社

岩波書店

長くつ下のピッピ



ある日、町はずれの古い家「ごたごた^{そう}荘」に、たった一人で引っこしてきた9才の女の子「ピッピ・ナガクツシタ」。

荷物は「ニルソンさん」という名前の小さなサルと金貨^かのつまったスーツケースだけ。この子はなんと、馬を持ち上げられるくらい、世界一強い女の子だったのです。

大人を気にせず、自由に暮^くらすピッピが大活^{やく}躍する場面に、心がワクワクします。

この本が気に入った人は、ピッピのシリーズも読んでみてください。

二番目の悪者

ちよ しゃ
著 者

林 木林（作）
庄野 ナホコ（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

小さい書房



王さまになりたい金のライオンは、みんなから信^{しん}らいされている銀のライオンを次の王さまにさせないために、銀のライオンの悪^{わる}いうわさを流します。その嘘^{うそ}のうわさが、大きくふくらんで広がって…。

二番目の悪者とはだれなのか、考えさせられます。

みなさんは、ネットやSNS^{エスエヌエス}で流れているうわさを、何となく全部信^{しん}じていませんか？

「誰^{だれ}かにとって使って都合^{つごう}のよい嘘^{うそ}が、世界^かを変えてしまうことさえある。だからこそ、なんどでもたしかめよう。」という本の中の言葉が心につきささる一冊^{さつ}です。

二分間の冒険

ちよ しゃ
著 者

岡田 淳（作）

しゅっぱんしゃ
出版社

偕成社



クラスメイトから落とし物の「とげぬき」を預か^{あず}った主人公の悟^{さとる}は、とげぬきを保健室^{ほけん}に届けに行く^{とど}と中で、黒ねこの「ダレカ」に声をかけられました。とげぬきで黒ねこの肉球^さに刺さった見えないトゲをぬいてあげると、悟^{さとる}はダレカの力で別の世界^つに連れて行かれてしまいました。

元の世界にもどるためには、ダレカをつかまえなくてははいけません。

2分間で起こっているとは思えない大冒険^{ぼうけん}の世界から、悟^{さとる}は無事^ふに元の世界へ帰ることができるのでしょうか…。

ぬすまれた月

ちよ しゃ
著 者

和田 誠（著）

しゅっぱんしゃ
出版社

岩崎書店



月の好きな男が夜空から月をぬすみ、毎日変わる月の形を見て楽しんでいたのですが、ある日、泥棒にぬすまれてしまいます。ところがぬすんだ日は新月。月の姿が見えないので、放り出してしまい…。

月の満ち欠けや月食、伝説などの話もわかりやすくおりまぜてあっておもしろいです。

この本を読み終わった後は、空を見上げて月が見たくなってしまうかもしれませんよ。

走れ！マスワラ

ちよ しゃ
著 者

グザヴィエ＝ローラン・プティ（作）
浜辺 貴絵（訳）

しゅっぱんしゃ
出版社

PHP 研究社



走るのが^{はや}速いマスワラは、古新聞の記事で知ったマラソン大会への出場を決意します。マラソン大会で優勝すれば、心臓病の^{そう}むすめ・シサンダの^{じゅつ}手術費用をはらうことができるからです。しかし、^{れんしゅう}練習の^や矢先、ある事件^{けん}が起きてしまいます。

はたしてマスワラは優勝して、シサンダの^{じゅつ}手術ができるでしょうか。

登場する人々がやさしくてあたたかく、心があったかくなる物語です。シサンダやマスワラがどうなるのか、ぜひ^{さい}最後まで読んでください。

「バッテリー」シリーズ

ちょ しゃ
著 者

あさの あつこ（作）
佐藤 真紀子（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

教育画劇



中学入学を目前にひかえた春休み、父の転勤で岡山県のいなか町に引っこしてきた巧。ピッチャーとしての自分の才能を信じ、自信をもっていた巧は、新しい環境の中で同級生の豪と出会い、バッテリーを組むが…。

ピッチャーの巧とキャッチャーの豪が出会う第1巻から始まり、物語は第6巻まで続きます。

二人の関係の変化、家族との関わり…スポーツをしている子は、巧に共感したり、考えさせられたりするところがあり、どんどん読み進められそうです。

1つぶのおこめ

さんすうの むかしばなし

ちょ しゃ
著 者

デミ（作）
さくま ゆみこ（訳）

しゅっぱんしゃ
出版社

光村教育図書



むかし、インドのある地方に、村のお米をひとりじめするけちな王さまがいました。

そんな王さまをこらしめるために、ラーニという女の子はあることを思いつきます。よいことをしたごほうびに、王さまからちょっと変わった方法でお米をもらうのです。

1日目は1つぶ、2日目は2倍の2つぶ、3日目は2日目の2倍の4つぶ…。

さて、ラーニは30日目、全部でどれだけのお米をもらったのでしょうか？

王さまの心も変わったかな？

ヒロシマ 消えたかぞく

ちよ しゃ
著 者

指田 和 (著)
鈴木 六郎 (写真)

しゅっぱんしゃ
出版社

ポプラ社



ヒロシマ 消えたかぞく
著者 鈴木 六郎

あの日。1945年8月6日。ヒロシマに落とされた一発の原子爆弾^{ばくだん}によって、笑顔^えにあふれた6人家族が一瞬^{しゅん}で消し去られました。

散髪屋^{さんぱつ}さんをしていた鈴木六郎さん一家。不安はあったものの、家族6人で毎日楽しく仲良^{なかよ}く暮^くらしていました。写真の中には、今と変わらない笑顔^えや家族の光景^{けい}があります。

幸せな日常^{じょう}や家族が一瞬^{しゅん}で消えたら、どうしますか？戦争^{せんそう}や原爆^{げんぱく}の残酷^{ざんこく}さ、平和について考えてみましょう。

不思議を売る男

ちよ しゃ
著 者

ジェラルディン・マコックラン（著）
金原 瑞人（訳）
佐竹 美保（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

偕成社



エイルサが図書館で出会ったのは「MCC・バークシャー」。本を読むのが好きな住所のない^か変わった人でした。

エイルサは行く当てのないMCCを自分の家に^つ連れて帰ることになります。エイルサの母親が^{けいえい}経営する小道具店で一日中、本を読むMCC。

ある日、お客さんが来て店にある大きな^{おき}置時計を気に入りました。そんなお客さんにMCCは、その時計にまつわる^{ふしぎ}不思議な話を始めます。

それぞれの道具にまつわるお話とMCCについての^{なぞ}謎。ドキドキわくわくしながらページをめくってください。

ぼくたちのリアル

ちよ しゃ
著 者

戸森 しるこ（著）
佐藤 真紀子（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

講談社



となりの家に住む^{おさな} 幼なじみのリアルは、学年一の
人気者。スポーツが得意で成績優^{とく}秀^{せいせきゆうしゅう}。見た目もカッ
コよくて、女子にも大人気。

そこに少し変わった^{てん} 転校生が加わり、男3人の5
年生の春がスタートします。

幼^{おさな}なじみと比べてしまう嫉妬心や、友達^{だち}のために
何かしてやりたい気持ち。身近な人の死と別れ^{わか}など。

小学生の心の中を^{えが}描く物語です。

ぼくはこうして生き残った！5

火山の大噴火

ちよ しゃ
著 者ローレン・ターシス (著)
河井 直子 (訳)しゅっぱんしゃ
出版社

KADOKAWA



やく さい
約2,000 年前、11歳のマークスは、ポンペイの町にいました。

少し前から、ポンペイの町は、小さなゆれにおそわれていました。町の人々は「地中深くにいる怪物のきげんが悪いんだ」と信じて、あまり気にとめていませんでした。

ところがある日、町のそばにそびえる、緑豊かなベスビオ山が、噴火したのです。波のように押し寄せてくるけむりや 炎。おそろしい状況からマークスはどのようにして生還したのでしょうか。

きん たい しよ さつ
緊急事態への対処の仕方が学べる一冊です。

ほんとうのことをいってもいいの？

ちょ しゃ
著 者

パトリシア・C・マキサック(文)
ジゼル・ポター(絵)
福本 由紀子(訳)

しゅっぱんしゃ
出版社

BL出版



リビーはお母さんに「うそ」をついてしまいます。
でも、おなかが苦しくて、^{なみだ}涙があふれて……。
その日、リビーは「これからは、ほんとうのことだけ^{ちか}をいおう」と^{ちか}誓います。

ところが、リビーがほんとうのことを言おうとすればするほど、^{まわ}周りのみんなを^{きず}傷つけてしまいます。

「ほんとうのことをいう」とは、どういうことなのでしょう。悩む^{なや}リビーにお母さんが教えてくれたこととは？

リビーといっしょに^{せい}成長できる一冊^{さつ}です。

もし日本人がみんな米つぶだったら

ちよ しゃ
著 者

山口 タオ（文）
津川 シンスケ（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

講談社



あなたは、お茶わん1ぱい分のご飯^{はん}には、ご飯^{はん}つぶが何個^こ入っていると思いますか？

そして、もしも米つぶ1つが1人の人間だとしたら、日本人みんなを合わせるとお米何キロ分になるとと思いますか？

この本で、米とのさまと、数えたいものを米つぶに置きかえて数える「米つぶ換算^{かん}術^{じゅつ}」で、いろいろな物をお米^おに例^{たと}えて数えてみましょう！お米^おの単位^{たんい}や歴史^{れきし}も学べるので、算数や社会の勉強にもなる一冊^{さつ}です。

山のいのち

ちよ しゃ
著 者

立松 和平（作）
伊勢 英子（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

ポプラ社



「かわいそうだね。」

^{せいいち}静一の口から言葉がもれていました。^そ祖父が、イタチを使った^{りょう}漁を見せてくれたからです。

すると、^{せいいち}静一の耳元で^そ祖父が言いました。
「あれも魚のえさだよ。たべたりたべられたり。山
の中のものはなにもむだがなくて、ぜんぶがぐる
ぐるとまわっているんだよ。」

^そ祖父の言葉を聞いて、^{せいいち}静一は何を考えたのでしょ
うか。あなたもいっしょに考えてみませんか。

「四年一組ミラクル教室」シリーズ

ちよ しゃ
著 者

服部 千春（著）
高里 むつる（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

講談社



四年一組の4人の子どもたちの身に起こった不思議な話を集めた短ペン集です。

言いたいことの言えない「ゆうき」を助けるために、消しゴムで作った人形のトムがしゃべり出す。

運動の苦手な「としき」を、バットが応えんする。本当の自分が出せない「みなこ」を、かがみがはげます。

いじめっこに思われていた「あきら」に、自転車語りかける。

読んだ後に心があたたかくなる、そんなお話たちです。

ライジング父サン

ちょ しゃ
著 者

くすのき しげのり（作）
松成 真理子（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

フレーベル館



シンイチのお父さんは、何にでも積極的^{せっきよくてき}に一生懸^{けん}命^{けんめい}取り組み、夏の太陽のように輝^{かがや}いている存在^{そんざい}でした。しかし、仕事で無理^むを続^{つづ}けたことが原因^{いん}で、「脳^{のう}梗塞^{こうそく}」で倒^{たお}れてしまいます。

命は助かったけれど、自由に動かすことができない手や足を目の前に、絶望^{ぜつぼう}や不安^{ふい}の中にあるお父さんが、シンイチには夏の太陽ではなく、しずむ夕日に見えました。

お父さんの病気をきっかけに、シンイチはどのよう^{せい}に成長していくのでしょうか。

また、お父さんに奇跡^{きせき}は起^おこるのでしょうか。

わたしのせいじゃない

せきにんについて

ちよ しゃ
著 者

レイフ・クリスチャンソン (文)
二文字 理明 (訳)
ディック・ステンベリ (絵)

しゅっぱんしゃ
出版社

岩崎書店

わたしのせいじゃない
せきにんについて



学校の教室で一人の男の子が泣いています。「始まりは知らない。」「みんながやったんだもの。」「わたしのせいじゃない。」「ぼくは、みていただけ。」「わたしには関係ない。」「泣いているあの子が悪いんだ。」…。みんなの言いわけがずっと続きます。

本当に「わたしのせいじゃない」のでしょうか。みんなと同じことをすることが、はたして正しいことなのでしょうか。

こうやって小さな言いわけや無関心が続いた先にあるものは…。

絵といっしょに読む国語の絵本1

俳句のえほん

著者

坪内 稔典（監修）

出版社

くもん出版



民話・古典

俳句とは、^{はいく}5・7・5の^{おん}17音でつくる詩のことです。「^き季語」とよばれる^{きせつ}季節を表す言葉を入れなければならないというルールがあります。

この本では、有名な^{はいく}俳句に美しいイラストがついていて、^{はいく}俳句にうたわれている^{じょうけい}情景を思いうかべやすくなっています。

5・7・5のリズムを感じながら、楽しく音読したり、^{しょう}暗唱したりしてみてください。

狂言えほん 1

ぶす

ちよ しゃ
著 者

内田 麟太郎（文）
長谷川 義史（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

ポプラ社



家の主人から留守番を頼まれた太郎冠者と次郎冠者。上を吹いた風に当たるだけでも命を失うという「ぶす」を守るよう主人に言われた二人は、留守中無事に「ぶす」を守りとおすことができるでしょうか。

ふだん使う言葉と少し違った話し方やかけ声も声に出して読んでみると、ひと味違った楽しみ方もできるはずです。

日本の伝統芸能である「狂言」の『附子』を絵本の世界で楽しみましょう。

ねこのさら

ちょ しゃ
著 者

野村 たかあき (文・絵)
柳家 小三治 (監修)

しゅっぱんしゃ
出版社

教育画劇



民話・古典

むかし、高^か価^さなものを探し出してはそれを安く買^{べつ}い、別のところで高く売る「道具屋」という人々がいました。

道具屋が江^え戸^どに帰ると中で立ち寄った茶店。

店のおくをのぞくと、高^か価^さな皿^{はん}で、ねこがご飯を食べていました。道具屋は、その皿がほしくてたまらなくなります。

皿を手に入れようと奮^{ふん}とうする道具屋の必死な様^{ひっ}子に、みなさんも思わず笑^{わら}ってしまうでしょう。

日本がほこる伝^{でん}統^{とう}的^{てき}な話^{げい}芸「落語」。そのお話がそのま^まま絵本になった作品です。

まのいいりょうし

ちよ しゃ
著 者

小沢 正（文）
飯野 和好（画）

しゅっぱんしゃ
出版社

教育画劇



「まのいい」とは、どういう意味でしょう？

りょうし てっぽう へ た
猟師なのに、鉄砲が下手などんべえさん。

今日も鉄砲の玉はへんな方へ飛んでいって…。でも、ひょんなことからいのしし、栗の実、山芋…と、次々にえ物が手に入ります。

ユーモアいっぱい楽しい^{みんな}民話絵本です。

大^{はく}たんで迫力のある絵も、楽しみながら読んでください。

「まのいい」の意味、読んだらきっと分かるはずです。

まんがで読む

竹取物語・宇治拾遺物語

著者

学研教育出版（編）
谷口 孝介（監修）
いつき 楼 他（まんが）

出版社

学研プラス



竹取物語は、日本で最初に作られた物語で、奈良時代後期から平安時代初期ごろに書かれたと言われています。

竹取の翁によって光り輝く竹の中から見出され、翁夫婦に育てられた少女「かぐや姫」をめぐる物語が描かれています。

宇治拾遺物語は、鎌倉時代初期に成立した神話や民話、伝説などをまとめた説話集です。

この本は、まんがで書かれているため、とても読みやすく、古典文学を楽しむことができます。ぜひ、古典の楽しさを、この本で感じてみませんか。

世界に感動をあたえた日本人 上

スポーツ 国際理解・平和編

著者

評論社（編集）

出版社

評論社



スポーツ、国際理解・平和に一生懸命取り組んだ
日本の人が紹介されています。

例えば、メジャーリーグで活躍した松井秀喜さん、
今でも現役で活躍するサッカー選手の三浦知良さ
ん、世界の子どもたちのために活動している黒柳
徹子さんなど、合計 25 名が紹介されています。

また、その人のことをもっと知りたいというとき
のために、その人が書いた本や関わる施設などが
紹介されています。

東京オリンピックをきっかけに、スポーツや世界
に興味をもった人におすすめです。

椋鳩十

生きるすばらしさを動物物語に

ちよ しゃ
著 者

久保田 里花（文）
水上 みのり（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

あかね書房



むくはとじゅう

椋鳩十は、長野県に生まれました。

おさな

ぜん

ばた

そ

幼いころから自然と動物に親しみ、いろいろ端で祖母の話に耳をかたむけながら育ちます。

たんにな

か

担任の先生から借りて読んだ『ハイジ』に感動し、

本のもつ力に目覚めた椋さんは、鹿児島で学校の先

生や鹿児島県立図書館の館長をしながら、生きる輝きを動物物語にして伝えていきます。

まご

でん

孫にあたる作者が書いたこの伝記を読むことで、

むく

椋さんが何を考え、どのような思いで作品を書いていたのかを知ることができるでしょう。

伝

記

雪の写真家 ベントレー

著者

ジャクリーン・ブリッグズ・マーティン (作)
メアリー・アゼアリアン (絵)
千葉 茂樹 (訳)

出版社

BL出版



1865 年、ベントレーはアメリカの豪雪地帯に生まれました。幼いころから雪が大好きで、雪の美しさをみんなに伝えたいと独学で研究を続ける彼に、両親は高価なカメラをおくります。

こうして雪の結しょうの写真を 50 年以上撮り続けた小さな村の農夫が、雪の専門家として世界的に認められるまでになりました。一つのことには打ち込むひたむきさに心をうたれます。

自分の生き方を探る時に思い出してほしい伝記絵本です。

奄美の生きもの調査

奄美の空にコウモリとんだ

ちよ しゃ
著 者

松橋 利光（写真）
木元 侑菜（文）

しゅっぱんしゃ
出版社

アリス館



か ご あま み とくべつ ねん ねん
鹿児島県の奄美大島には、特別天然記念物のアマ
ミノクロウサギをはじめ、珍^{めずら}しいカエルや鳥、ネズ
ミなど、ここにしかいない、おどろきの生きものた
ちが暮^くらしています。

生きものの調査や保護^{さ ほ ぐ}を行う著^{ちよ}者はある日、海岸
の崖^{がけ}でコウモリの鳴き声を聞きます。そのコウモリ
の正体をつきとめようと、向かった防空壕^{ぼう ごう}の天井^{じょう}に
は、無^む数のコウモリが…。

コウモリのことだけでなく、動物調査^さの工夫^{ふう}や楽
しさも知ることができる写真絵本です。

郷

土

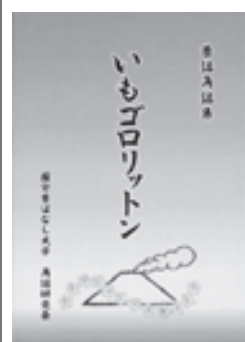
昔話再話集 いもゴロリットン

ちよ しゃ
著 者

国分昔ばなし大学再話研究会（再話）

しゅっぱんしゃ
出版社

国分昔ばなし大学再話研究会



この本には、鹿児島^{かご}の昔話 15 話と外国の昔話 9 話
が収められています。鹿児島^{かご}の昔話は、共^{おさ}通語^{きょう}と土地^{とち}
言葉（鹿児島弁^{かご へん}）で楽しめます。

昔話は自分で読むのはもちろんですが、声に出して
自分の耳に聞かせたり、他の人の声で聞いたりして
楽しむことをおすすめします。

大人の人に鹿児島弁^{かご へん}で読んでもらったり、語って
もらったりするのもいいですね。

きっと昔の子どもたちも、昔話を聞いて楽しい時
間を過^すごしていたのでしょうね。

鹿児島もの知りクイズ350問

ちよ しゃ
著 者

蔵満 逸司（著）

しゅっぱんしゃ
出版社

南方新社



か ご 鹿 児 島 の 地 理 ・ 歴 史 ・ 自 然 に 関 わ る こ と か ら、 県
内 各 所 の 観 光 ス ポ ッ ト や 郷 土 料 理 に い た る ま で、 鹿
児 島 の こ と を ク イ ズ 形 式 で 楽 し み な が ら 知 る こ と が
で き る 一 冊 で す。

ま る ば つ ○ × や 三 択、 穴 う め な ど、 5 種 類 の 問 題 に、 と て
も 分 か り や す い 解 説 が つ い て い ま す。

だ ち 友 達 や 先 生 と、 家 族 と、 地 域 の 方 々 と み ん な で ク
イ ズ を 出 し 合 っ て 「 鹿 児 島 も の 知 り 」 に な る ク イ ズ
の 旅 に 出 発 し て み ま せ ん か。

郷

土

ほたる

ちょ しゃ
著 者

山本 真理子（作）
佐伯 和子（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

岩崎書店



みなさんは昔、^{かご}鹿児島県の^{ちらん}知覧に、本土^{さいたん}最南端の
^{りくぐんとっこうき}陸軍特攻基地があったのを知っていますか？その
^{へい}少年兵たちが利用していた「^り富屋^{とみや}食堂^{どう}」を^ぶ舞台にした
お話です。

17才の宮川くんは、^{どう}食堂のおばさんに「もう一度、
うどんを^{げき}くいにくるよ」と言って^{げき}出撃します。その
夜、^{どう}食堂に一^とぴきの^とほたるが飛んで来て…。

二度と^{せんそう}戦争をしてはならない…平和への^{あつ}熱い想
いが^こ込められた作品です。

みんなの西郷さん

ちよ しゃ
著 者

小平田 史穂（著）
博物館 尚古集成館（監修）

しゅっぱんしゃ
出版社

渕上印刷



だれもが知っている^{さいごう}西郷さん。名前や顔は知っ
いても、どんなことをした人なのか^{せつ}説明できない人
もいるかもしれません。

^{さいごう}西郷さんは、^{ぶし}武士の時代が終わり、新しい時代が^{おとす}訪
れようとしたとき、「日本はどうあるべきか」を考え
て行動した人です。

この本では、当時の^か鹿^ご児島の様子や^{さいごう}西郷さんの人
^{がら}柄などについて、^{じっ}実際に^{のこ}残っている^{しりょう}史料に^{もと}基づいて
書かれています。

文章中の漢字には^ふ振り^が仮名がついているため、小
学生のみなさんや^{れきし}歴史の苦手な方にもおすすめで
す。

郷

土

もうひとつの屋久島から

世界遺産の森が伝えたいこと

著者

武田 剛（著）

出版社

フレーベル館



映画「もののけ姫」の舞台としても有名な鹿児島県の屋久島。数千年も生きる巨大な杉が数多く生息しています。その豊かな生態系や自然美は高く評価され、1993年、日本で初めてユネスコの世界自然遺産に登録されました。

しかし、その11年前までは広大な原生林が伐採されていたという事実がありました。

実際に屋久島に移り住んだ著者がとらえたもうひとつの屋久島の姿とは？屋久島の過去・現在・未来にせまります。

「おしごとのおはなし」シリーズ

ちよ しゃ
著 者

如月 かずさ 他（作）
田中 六大 他（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

講談社



おまわりさんは、^{はん}犯人をおいつめたりする^{けい}刑事さん^{ちが}と違うの？

となりに住んでいたお兄ちゃんが、おまわりさんになっていた。きっと^{はん}犯人をパトカーでおいかけてりするんだろうと思っていたけど、何だか^{ちが}違うみたい。ねこをさがしてほしい女の人におこられたり、あやまったり…。

ある日、ねこを助けようとして木から落ちた時に、おまわりさんに助けられ、おまわりさんの仕事の大切さに気付きます。

「おしごとのおはなし」シリーズは、サッカー選手^{せん}や^{じゅう}獣医さん、お花屋さんなど、お話を楽しみながら、あこがれのお仕事がよく分かるシリーズです。

心にのこるオリンピック・パラリンピックの読みもの

別巻 リオから東京へ、つながる夢

著者

大野 益弘（監修）

しゅっぱんしゃ
出版社

学校図書



4年に一度開催されるオリンピック・パラリンピック。この本では、2016年リオデジャネイロ大会で活躍した国内外のアスリートたちを取り上げています。

みなさんもよく知っている陸上のウサイン・ボルト選手やレスリングの吉田沙保里選手、車いすテニスプレーヤー国枝慎吾選手など、アスリートたちの感動秘話を貴重な写真とともに紹介しています。

また、「オリンピックを知ろう！」「2020年東京オリンピックの新競技はこれだ！」の特集もあり、2020年、東京オリンピック・パラリンピックへの期待が高まりそうです。

こども六法

ちよ しゃ
著 者

山崎 聡一郎（著）
伊藤 ハムスター（イラスト）

しゅっぱんしゃ
出版社

弘文堂



『いじめという《^{はんざい}犯罪》を「こども六法」で無くしたい。』この本は、そういう思いで書かれた本です。

『気軽に「死ね」^しって言っても大丈夫？』、『危険な^{きけん}いたずらをしても問題ない？』、『子どもだから許^{ゆる}される？』本当にそうでしょうか。

クラスメイトに気軽にやってしまっていること、
言っていることの中にも、^{はんざい}犯罪になること
があるかもしれません。^{ほうりつ}法律はすべての人が守るべき
ルールです。

この本は、子どもに^{かん}関係のある^{ほうりつ}法律を中心に、分
かりやすい言葉で^{せつ}説明してあります。この本で身につ
けた^{しき}知識は、いざという時にきっとあなたのことを
助けてくれることでしょう。

だけど、くじけない

子どもたちからの元気便

著者
ちよ しゃ

長倉洋海と東北の子どもたち (著)

出版社
しゅっぱんしゃ

NHK出版



2011 年 3 月 11 日に起こった東日本大震災は、
多くの大事なものを人々からうばっていきました。

この本は、震災を体験した子どもたちの日々の写真と
言葉がつづられています。

でも、そこにあるのは恐怖や悲しみだけではなく、
感謝、夢、そして希望があります。

目の前につらい現実がある。だけど、くじけない。

未来に向かって生きている、子どもたちの素直な
言葉と力強い笑顔に、わたしたちが勇気をもらうの
です。

直感こども美術館

見てごらん！名画だよ

ちょ しゃ
著 者

マリー・セリエ（文）
結城 昌子（監訳）

しゅっぱんしゃ
出版社

西村書店



名画って ^{むずか} 難しそう。美 術 館 ^{じゅつ} なんてあまり行ったことないし…。そんなふうに思ったことはありませんか？

この本には、^{かんたん} 簡単な ^{せつ} 説明つきで、名画がたくさん
のっています。いろいろな画家さんの作品が見放題
で、まるで世界を ^{たび} 旅しているようです。

いろいろな色に心がときめく名画の世界、ちょっとのぞいてみませんか？

中を そうぞうしてみよ

ちょ しゃ
著 者

佐藤 雅彦・ユーフラテス (作)

しゅっぱんしゃ
出版社

福音館書店



いす、ちょきんばこ、えんぴつなど、身近にあるものの中身を ^{エックス} X 線写真を使って、^{とうし} 透視した絵本です。

表紙には、木製の^{せい} いすの写真があります。この木製の^{せい} いすには、何本のくぎがささっているでしょう？

みなさんの^{ふでばこ} 筆箱に入っているあかあおえんぴつのあかいしんとあおいしんの間、ボールペンの先の部分は、どのようなになっているのでしょうか？

^{そう} 想像してみるだけで楽しくなる、ものの見方を広げてくれる一冊^{さつ} です。

プラスチック惑星・地球

ちよ しゃ
著 者

藤原 幸一（写真・文）

しゅっぱんしゃ
出版社

ポプラ社



この本は、プラスチックごみにおおわれた地球の
すがた姿を、サルの親子の目線でとらえた写真絵本です。
わたしたちの暮らしを便利にしてくれるプラスチック
ク。しかし、リサイクルせずに捨てるとごみになり
ます。この大量のプラスチックごみが生きものの命
や地球環境をおびやかしているのです。

増え続けるプラスチックごみや近年問題になって
いるマイクロプラスチックのことも書かれていま
す。一方で、プラスチックごみをなくそうとする取
り組みも紹介されています。

今、わたしたち一人一人にできることは何かを考
えるきっかけとなる一冊です。

メシが食える大人になる！
よのなかルールブック

ちょ しゃ
著 者

高濱 正伸（監修）
林 ユミ（絵）

しゅっぱんしゃ
出版社

日本図書センター



「いいことを言うよりも、よい行動をとる。」

これからの世の中を生きていくあなたたちに、大人になる前に知っておいてほしい。そんな 50 の大切なことがルールとして、この本にまとめてあります。

まずは本を開いて、自分ができそうなルールを見つけてチャレンジしてみてください。自分のものにできたルールが増えていくころには、きっとあなたを「メシが食える大人^{おとな}」にしてくれるはずですよ。

ロウソクの科学

世界一の先生が教える超おもしろい理科

著者

ファラデー（原作）
平野 累次・冒険企画局（文）
上地 優歩（絵）

出版社

KADOKAWA／角川つばさ文庫



この本は、今から約^{やく}160年前に、科学者のファラデーが子ども向けに行った講義^{こうぎ}を現代風^{げん}にアレンジした物語です。

燃^もえるロウソクに起こっている現象^{げんしょう}を、実験^{けん}で分かりやすく表しています。

ノーベル賞^{しょう}受賞^{しょう}者の大隅良典^{おおすみよしのり}教授^{じゅ}や吉野彰^{よしのあきら}博士^{はかせ}も、子どものころ読まれたそうです。

【読書通帳】～読んだ本の記録～

本を読んだら、記録をするようにしましょう！
本のおもしろさを★の数で（☆をぬって）表しましょう。



分類		書 名	読み終わった日	★の数
物語	1	いいたいことがあります！	年 月 日	☆☆☆
	2	いいね！	年 月 日	☆☆☆
	3	ウエズレーの国	年 月 日	☆☆☆
	4	きいちゃん	年 月 日	☆☆☆
	5	コロボックル物語6 コロボックルむかしむかし	年 月 日	☆☆☆
	6	字のないはがき	年 月 日	☆☆☆
	7	「十年屋」シリーズ	年 月 日	☆☆☆
	8	小学生のボクは、鬼のようなお母さんに ナスビを売らされました。	年 月 日	☆☆☆
	9	チョコレート戦争	年 月 日	☆☆☆
	10	手ぶくろを買いに	年 月 日	☆☆☆
	11	長くつ下のピッピ	年 月 日	☆☆☆
	12	二番目の悪者	年 月 日	☆☆☆
	13	二分間の冒険	年 月 日	☆☆☆
	14	ぬすまれた月	年 月 日	☆☆☆
	15	走れ！マスワラ	年 月 日	☆☆☆
	16	「バッテリー」シリーズ	年 月 日	☆☆☆
	17	1つぶの おこめ さんすうのむかしばなし	年 月 日	☆☆☆
	18	ヒロシマ 消えたかぞく	年 月 日	☆☆☆
	19	不思議を売る男	年 月 日	☆☆☆
	20	ぼくたちのリアル	年 月 日	☆☆☆
	21	ぼくはこうして生き残った！5 火山の大噴火	年 月 日	☆☆☆
	22	ほんとうのことを いってもいいの？	年 月 日	☆☆☆
	23	もしも日本人がみんな米つぶだったら	年 月 日	☆☆☆
	24	山のいのち	年 月 日	☆☆☆
	25	「四年一組ミラクル教室」シリーズ	年 月 日	☆☆☆
	26	ライジング父サン	年 月 日	☆☆☆
	27	わたしのせいじゃない せきにんについて	年 月 日	☆☆☆

		書 名	読み終わった日	★の数
民話・古典	28	絵といっしょに読む国語の絵本1 俳句のえほん	年 月 日	☆☆☆
	29	狂言えほん1 ぶす	年 月 日	☆☆☆
	30	ねこのさら	年 月 日	☆☆☆
	31	まのいいりょうし	年 月 日	☆☆☆
	32	まんがで読む 竹取物語・宇治拾遺物語	年 月 日	☆☆☆
伝記	33	世界に感動をあたえた日本人 上 スポーツ 国際理解・平和編	年 月 日	☆☆☆
	34	椋鳩十 生きるすばらしさを動物物語に	年 月 日	☆☆☆
	35	雪の写真家ベントレー	年 月 日	☆☆☆
郷土	36	奄美の生きもの調査 奄美の空にコウモリとんだ	年 月 日	☆☆☆
	37	昔話再話集 いもゴロリットン	年 月 日	☆☆☆
	38	鹿児島ものの知りクイズ350問	年 月 日	☆☆☆
	39	ぼたる	年 月 日	☆☆☆
	40	みんなの西郷さん	年 月 日	☆☆☆
	41	もうひとつの屋久島から 世界遺産の森が伝えたいこと	年 月 日	☆☆☆
知識・科学 他	42	「おしごとのおはなし」シリーズ	年 月 日	☆☆☆
	43	心にのこるオリンピック・パラリンピックの読みもの 別巻 リオから東京へ、つながる夢	年 月 日	☆☆☆
	44	こども六法	年 月 日	☆☆☆
	45	だけど、くじけない	年 月 日	☆☆☆
	46	直感こども美術館 見てごらん！名画だよ	年 月 日	☆☆☆
	47	中を そうそうしてみよ	年 月 日	☆☆☆
	48	プラスチック惑星・地球	年 月 日	☆☆☆
	49	メシが食える大人になる！ よのなかルールブック	年 月 日	☆☆☆
	50	ロウソクの科学 世界一の先生が教える超おもしろい理科	年 月 日	☆☆☆

「読書通帳^{ちやう}」について

鹿児島市立図書館のホームページから、読んだ本の記録をつける「読書通帳」をダウンロードすることができます。ぜひ、活用してください。

《原稿執筆》

鹿児島市立小学校の先生方
鹿児島市立図書館職員

『小学生にすすめる50冊』

— 4・5・6年生用 —

令和2年3月発行

鹿児島市立図書館

〒890-0063 鹿児島市鴨池二丁目 31-18

TEL 099-250-8500

FAX 099-250-7157

